



ほけんだより

R6.5月
美保里こども園

～手洗いをていねいに～

ここ数年、新型コロナウイルス感染症の流行により、感染予防の為に手洗いや消毒の大切さが見直されてきました。

衛生の基本でもある手洗いは、幼児期にしっかりと身につけさせたい生活習慣です。

手はいろいろなものに触れるため、目に見えない汚れや細菌、ウイルスなどが付着する可能性があります。

手を洗わずに食事をすると、細菌やウイルスが手を介して体内に入ってしまいます。

それを防ぐためにも、今一度石けんを使った丁寧な手洗いの仕方やタイミングを見直してみましょう。

手洗いのタイミング



手洗い方法



トイレの後

小さいお子さんの
うがいは??



うがいが難しい時は
『お茶を飲む』ことで
代用できます。
お茶以外でも大丈夫。
水分を口に含むことに効果が
あります☆

園では♪こぶた・たぬき・きつねの歌の
リズムに合わせて手洗いをしていますよ★
家庭でもぜひやってみてくださいね

うがい練習方法



上を向いて
『あ~~~~~』
と言ってみよう



まず手洗いがいちばん！

消毒するときには……

手指消毒のための
アルコール消毒液をなめ、
急性アルコール中毒と
なり搬送された事例も
ありました。

- 子どもの手の届かない
ところに保存すること
- 大人の監視下で
使用する
- 等に留意して子どもが
安全に使用できるよう
にしていきましょう



消毒用アルコールを使う
手や皮膚の消毒に、次亜塩素酸ナトリウムや次亜塩素酸水などはNG。必ず、消毒用アルコール（エタノール）を使います。

乾くまでしっかりすり込んで
手に消毒液を取ったら、指先や指の間まで
しっかりすり込み、乾かします。ふき取ってしまうと、十分に消毒できません。



しっかり保湿する
アルコール消毒を繰り返すと、手が荒れ
やすくなります。ハンドクリームなどでこ
まめにケアして、皮膚を守りましょう。

